

寺社を巡る会

活動記録書

開催日： 平成 27 年 11 月 27 日（金）	開催テーマ： バス探訪：筑波山神社と大洗を訪ねる
開催場所： 茨城県つくば市、大洗町	記入者： 吉田 寿紀
参加人数： 寺社を巡る会会員 男 26 名 女 6 名 計 32 名 ビジター 男 6 名 女 5 名 計 11 名 合 計 43 名	
実施内容（実施の項目、方法、効果・成果、宿題 など）： コース：金沢文庫→つつじヶ丘駅・ロープウェイ＝筑波山神社→筑波山頂駅・ケーブルカー＝筑波山神社拝殿→昼食（神田屋）→大洗磯前神社→金沢文庫 今回のバス探訪は幾つかの候補の中から僅差ではあったが一番人気の探訪先であった。 筑波山は「西の富士、東の筑波」と並び称されるほどの姿の秀麗な山で日本百名山のひとつでその山容が二峰相並ぶため、古来自然に男女二柱の祖神が祀られるようになった。筑波山神社の祭神は、筑波男神（伊弉諾尊・いざなみのみこと）、筑波女神（伊弉冊尊・いざなみのみこと）で、それぞれ筑波山の男体山、女体山にお祀りされている。 ここでは『つくば観光ボランティアガイド 298』のガイドさんの案内で女体山山頂の女体山本殿に参拝した。頂上から展望は素晴らしく遠く南の方には東京都心のビル群や東京スカイツリー、東には琵琶湖に次いで大きな霞ヶ浦が、その先には太平洋が眺めることが出来た。 ここからケーブルカー筑波山駅への移動は前日に降った雨のせいもあり、足元の悪い下り坂で足の弱い人は大苦戦と共に時間がかかった。ケーブルカーふもとの宮脇駅から少し下ったところに筑波山神社拝殿が有り参拝した。 昼食後、大洗磯前神社に参拝した。ここのご祭神は大己貴命、少彦名命で薬祖神として医療関係者に崇敬が篤く、醸造・漁業・産業の神としても崇められている。ここは海上の岩の上に立つ神磯の鳥居が特徴的だが車中からの拝観となった。又県道を跨いで立つ巨大な一の鳥居、本殿に向かって立つ二の鳥居、そして江戸初期の建築様式を伝える拝殿・本殿豪華さが昔からの信心の深さを感じさせる。 帰りにはイエローポートで大洗の海産物土産の買い物を楽しんだ後、バスの中での団欒を楽しみながら全員無事に帰着することが出来た。	
参加者の状況・意見など： 筑波山山頂が想定以上に陰しく足の弱い人には大変な苦労をさせてしまい大きな反省点であった。朝の集合場所が解らない人が一人あり、次回の時に徹底の工夫を要す。	
次回の予定： 12 月 3 日（木）10：00 横浜市営地下鉄 高田駅 集合 高田・日吉地区	
その他：	